

だれのこのこと？

わたしたちに
できることは？

外国に

つながる

子どもも

つって

どんな子ども
がいる？

どんな状況に置か
れている？



多文化共生と 外国につながる子どもたち

神戸市でも年々増え続けている「外国につながる子どもたち」。彼らはどのように学び、生活しているのか知っていますか？外国につながる子どもたちの支援現場でご活躍されている方を講師としてお招きし、事例を交えてお話しします。

日時：2025年2月21日（金） 18:30～20:00

場所：オンライン（ZOOM）

お申込みはこちらから

参加費：無料

対象：どなたでも歓迎

※外国につながる子どもについて馴染みのない方も歓迎



講師紹介

認定特定非営利活動法人 茨城NPOセンター commons 代表理事

横田 能洋氏



千葉県出身、茨城大学卒業後、茨城県経営者協会にて企業の社会貢献推進などを担当。1998年、NPO法成立を受けて茨城NPOセンター commons を仲間と設立し事務局長に転職。様々な市民活動の相談や研修を行うほか地元の常総市に拠点を開き、日系ブラジル人の就職や子の就学支援を始める。2015年に鬼怒川洪水で拠点が被災し、「助け合いセンター-juntos」を立ち上げる。空き家増大、日本人の人口流出と外国籍住民の増加という地域の変化を受け、空き家を7棟改修し多文化保育、コミュニティカフェ、シェアハウスを運営。空き家を活用した多文化共生福祉のまちづくりに取り組む。

主催：（公財）神戸国際コミュニティセンター(KICC)

KICCは国際交流・多文化共生を進める神戸市の外郭団体です

神戸市令和6年度外国人と市民との相互理解推進に向けた企画・運営業務